令和８年１月９日

第 72 回大阪高等学校剣道新人大会　ガイドライン

※以下の記載事項は、個人試合・団体試合に共通します

【大会に参加するにあたって】

〇当日は各校で責任持って行動してください。特に JR 久米田駅、南海春木駅から会場までの移動時にはマナーを守り歩行者片側通行を守ってください。

〇ゴミ等は、各自で必ず持ち帰ってください。

〇応援は拍手のみとします。

〇更衣に関しては密にならないよう、お互い譲り合いに協力してください。

〇大会運営に関して連絡事項が追加される場合があります。
追加事項がありましたら、随時、高体連剣道専門部 HP に掲載します。大会当日まで必ず HP の確認をお願いします。

【体育館入場について】

〇会場への送迎の際、降車は道路では行わず、駐車場内で行ってください。
近隣からの苦情の原因となります。
体育館併設駐車場は最初の 30 分まで無料です。選手、保護者に周知徹底をお願いいたします。

〇9:00 開館。10:00 開会を予定しています。

〇各校顧問は開会式が始まるまでに受付を済ませてください。
受付は高体連番号で分けて、ブースを準備しています。
Ａ（101～280）　Ｂ（281～600）　Ｃ（601～650）　Ｄ（651～　）

〇参加人数確認のための「大会参加者調査票」を各校で事前にダウンロードのうえ、大会当日に必要事項記入の上、提出してください。

【開会式・閉会式について】

〇開会式・閉会式は、参加選手全員で実施します。各学校前後左右の間隔をとって整列してください。

〇受付時にお渡しした顧問章は大会本部席まで返却してください。

〇男女団体試合の開会式には受付で配布したパンフレットと筆記具を持って集合してください。

【試合運営】

〇今年度運営要綱の記載事項に則って行います。
（8：45 より竹刀検量を開始するので、混雑を避けて受けるよう顧問からの指示をお願いします）

〇オーダー表は大会当日、開会式までに各試合場に提出してください。補欠分は各校で保管し使用時のみ試合場に提出してください。

〇マスクの着用について
選手はマウスシールド（マウスガード）か面マスクのどちらかを着用すること。

〇審判員はできる限り自分の審判旗を持参してください。

○審判打ち合わせは、9:30 よりメインアリーナ「控室」にて実施いたします。

○審判は、個人試合では５試合ごと（不戦試合を除く)、団体試合では１試合ごとに交代します。

○記録、掲示、計時は各試合場、補助役員生徒が担当します。

○フロアー内での、ビデオ・写真撮影は、厳禁とします。

○サブアリーナの使用は 12:30 までとします。

○全国高体連剣道専門部「竹刀検量基準」に基づいて検量を行います。

○団体試合における4人チーム3人チームと対戦する際は、以下のとおりとします。

・4人チームは「次鋒・中堅・副将・大将」、3人チームは「中堅、副将、大将」に選手を登録する。

・大会当日や大会中にやむを得ない理由（怪我・病気等）で選手が5人及び4人揃わない場合は、4人または3人による後ろ詰めでの試合を認める。

その際は、試合前に審判主任（本部）へ申し出て、4人及び3人チームのオーダーに変更する。

・5人及び4人のチームが4人及び3人のチームと対戦する場合は、登録選手の中で不戦勝ちの選手を試合前に決定できる。

ただし、人数の多いチームは、オーダー順を変更してはならない。

例）Ａ高校５名（先鋒から一村　二田　三井　四谷　五島）　ｖｓ　Ｂ高校３名チームとの対戦

二田と五島が不戦勝、一村が中堅、三井が副将、四谷が大将と対戦　→　○　オーダー順通り

二田と五島が不戦勝、三井が中堅、四谷が副将、一村が大将と対戦　→　×　オーダー順通りでない

・対戦校より人数の多いチームは、オーダー表提出用紙を1試合前までに試合場主任に提出すること

・不戦勝ちの選手は、団体立礼後まず不戦勝ちの宣告を受ける。

例）３人チームと対戦する際、５人揃うチームが副将・大将を不戦勝ちとする場合。

相互に礼の後、副将・大将が不戦勝ちの宣告を受ける。その後、後ろ詰めの対戦となる。

この場合は整列時、[副将・大将・先鋒・次鋒]の4人が面を付けた状態で整列をすることになる。

【大会が実施されなかった場合(中止となった場合)の連絡方法と、参加費の取り扱いについて】

○大会中止の場合は、大阪高体連剣道専門部 HP に掲載します。出場校への個別連絡は行いません。

○返金対応については HP に掲載しますので、領収書をなくさずに保管しておいてください。